

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小3-4

情報活用能力

オクリンクプラスをつかってみよう「意見共有」

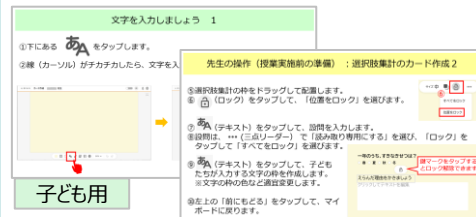
オクリンクプラス

マイク・文字入力・みんなのボード

授業
内容

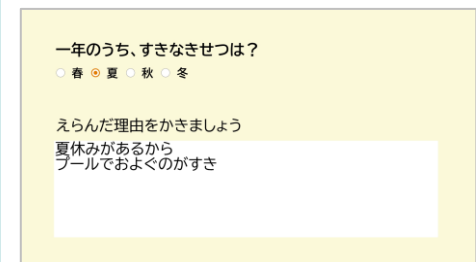
文字入力とマイク、選択肢のあるカードの使い方を知り、共有する

提示資料例

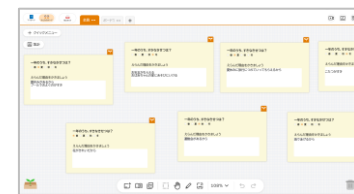


先生用参考資料

カード作成例



みんなのボード例



選択肢集計の例



準備：

- ・提示資料「オクリンクプラスをつかってみよう -意見共有-」を準備する。
- ・オクリンクプラスの時間割で授業を作成する。（提示資料参照）
- ・配付する質問カードを作成する。

授業の流れ：

1. 提示資料または先生の操作画面を見ながら、オクリンクプラスを開き、指定された時間割を選ぶ。
2. 各自でカードを作成し、編集画面を開く。
3. カードに文字を入力し、文字の色や大きさを変更する。
4. オクリンクプラスのカードからマイクを起動して、録音する。
5. 作成したカードを先生に提出する。
6. 先生はマイボードに質問カードを配付する。各自配付されたカードを開き、質問の答えとなる選択肢を選ぶ。
7. 選んだ理由を入力し、みんなのボードの「全員」に送信する。
8. ほかの人のカードを読む。
9. 先生が選択肢集計の結果を提示し、意見を共有する。

<活用場面例>

- ・音読やリコーダの練習などを記録する
- ・理科の実験の予想や、道徳・国語などで共感する人物や心情などの意見の集約

サポータ
おすすめ
ポイント

- ・練習や成果を記録し、日時や振り返りを入力することで、次につなげたり、自分の成長を感じたりすることができます。
- ・選択肢集計では、回答の傾向を即時に共有することができ、結果から意見の詳細を表示できるので、少数意見についても共有する機会を増やすことができます。学習の段階に応じて、同じ質問をすることで考えの移り変わりなども視覚化することができます。